

取扱説明書

ST-CS40-S / 65"キャスト付スタンド (昇降タイプ)
ST-CS41-S / 65"キャスト付スタンド (固定タイプ)

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お買い上げありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書とディスプレイの取扱説明書をよくお読みください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

設置工事及び取付に関しては販売店及び工事専門業者にご相談ください。

・シャープNECディスプレイソリューションズ インターネットホームページ
NECディスプレイについての説明、新製品情報など
<https://www.sharp-nec-displays.com>

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

●お問い合わせ

相談窓口	修理相談窓口
NECモニター・インフォメーションセンター フリーコール：0120-975-380 受付時間：月～金曜日 9:00～18:00 (祝日、その他特定日を除く) 携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。	NECビジネスPC修理受付センター フリーコール：0120-00-8283 携帯電話・PHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様はこちらの番号へおかけください。 0570-064-211 (通話料お客様負担) 受付時間：月～金曜日 9:00～18:00 (祝日、その他特定日を除く)

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

●構成部品

(A) ベース 【1個】	(B) 支柱 【1個】 (昇降タイプ/固定タイプ)	(C) 支柱固定板座金 【2個】	(D) ハンドル 【2個】
(E) 昇降ハンドル 【1個】 (昇降タイプのみ)	(F) ディスプレイブラケット 昇降タイプ 【2個】 固定タイプ 【L/R各1個】	(G) 棚板ブラケット 【1個】	(H) 棚板 【1個】
(I) ディスプレイ受 【1個】	(J) ベントレー本体 【1個】	(K) ベントレーブラケット 【L/R各1個】	(L) 転倒防止金具 【L/R各1個】
	(M) クッション 【2個】		

●部品袋

(a) 六角穴付ボタンボルト (M10×70) 【4本】	(b) バネ座金 (呼び10) 【4個】
(c) 十字穴付皿小ネジ (M6×12) 【4本】	(d) 平座金 (8×22×1.6) 【1個】 (昇降タイプのみ)
(e) 六角穴付キャップボルト (M8×15) 【昇降タイプ: 7本/固定タイプ: 6本】	(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) 【18本】
(g) 巻きスペーサ (呼び6×L7.0) 【2個】	(h) ノブボルト 【2個】
(i) 配線結束バンド 【2本】	(j) L型六角レンチ (6mm) 【1個】

●ディスプレイ固定用ネジ袋

セムス小ネジ (M6×16) 【4本】	
セムス小ネジ (M8×22) 【4本】	

警告

- ・本製品は、NEC製ディスプレイを対象とした製品です。それ以外のディスプレイを取り付けると、ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。
※取付対象ディスプレイの最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。
<https://jpn.nec.com/products/ds/display/option/sp-st/index.html#casterst>
- ・ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しの際は4人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業はディスプレイや本製品の落下、転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・すべての取付作業が終わるまで、ディスプレイ等の電源コードを電源コンセントに挿入しないでください。また、電源コードを配線する際には、挟んだり、無理に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- ・ディスプレイの設置後は、ネジを緩めたり、はずしたりしないでください。ディスプレイや本製品の落下、転倒などによる破損・けがの原因となります。メンテナンスのためにネジを緩めたり、はずす必要がある時は販売店や工事店にご相談ください。
- ・本製品の改造・変更は行わないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・壊れた部品を使用しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。
- ・本製品を傾斜した面、不安定な面に設置しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・ディスプレイの使用温度・湿度範囲を超える環境で使用しないでください。また、酸・アルカリ・油・水周りなどの特殊環境で使用しないでください。
- ・乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・キャストで機器コード類を踏みつけないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。
- ・ディスプレイ受には耐荷重75kg、棚板には耐荷重10kgを超える物をのせないでください。ただし、ディスプレイの質量およびオプション棚板、カメラ台などにのせるすべての物の質量が85kgを超えないようにしてください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・棚板の端に体重をかけたり、重い物をのせないでください。機器や本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・ディスプレイを取り付けた状態で、屋外で使用しないでください。屋外でディスプレイを使用すると、故障の原因となります。
- ・本製品を5cm以上持ち上げたり、5cm以上の段差を乗り越える走行をさせないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・エアコンディショナーの吹き出し口、吸い込み口のそばには設置しないでください。火災の原因になることがあります。



- ・移動の際は段差のある場所、凹凸のある場所で本製品及びディスプレイに衝撃が加わらないよう注意してください。移動は必ず2km/h以下で行ってください。
- ・ネジ・ボルトをフック部に差し込む、またはフック部を金具に引っかける時は、確実にフック部に入っていることを確認してください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
- ・誤使用 (取付、取扱不備を含む) での転倒等による人身傷害や物的障害に関しては当社は一切の責任を負いません。
- ・天災による事故、損傷等に関しては当社は一切の責任を負いません。
- ・この製品を第三者に譲渡する場合は、この説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用してください。
- ・使用中にジョイント部品やネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、直ちに使用を中止し、あらためてネジを締め直す必要があるため、販売店または工事専門業者にご相談ください。
- ・キャスト破損等により異音が発生した場合は使用を中止し、販売店に連絡してください。
- ・ワックス清掃される場所に設置される場合は、キャストの劣化にご注意ください。

- ・安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
- ・ディスプレイの固定は、記載している手順通りに行ってください。
- ・設置の際は、必ずキャストをロックして、転倒防止金具を接地させてください。
- ・移動するときは2人以上で行い、必ず転倒防止金具の向きをつかえ、キャストのロックを解除してから移動してください。

組立を始める前に

- ・組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- ・組立の前に必ず構成部品、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- ・組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- ・イラストは実物とは多少異なります。

プラスドライバー (大) をご用意ください。

1 (A) ベースに (B) 支柱を立てて、下から (C) 支柱固定板座金と (b) バネ座金 (呼び10) を (a) 六角穴付ボタンボルト (M10×70) で固定します。

ポルトの取り付けには、付属の (j) L型六角レンチを使用します。

ベース前側のキャストをロックしてください。

しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

2 (B) 支柱の後側左右に (D) ハンドルを (c) 十字穴付皿小ネジ (M6×12) 各2本で固定します。

真上から見た図 (D) ハンドル

しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

3 昇降タイプのみ

(E) 昇降ハンドルと (d) 平座金 (8×22×1.6) を取り付け、(e) 六角穴付キャップボルト (M8×15) で固定します。

ハンドルを回転させるとディスプレイが昇降します。

ポルトの取り付けには、付属の (j) L型六角レンチを使用します。

ポルトの締め付け時、ハンドルが一緒に回らないように、しっかりとハンドルを持って取り付けてください。

4

①ネジ2本を外し、前パネルを外します。
②(F) ディスプレイブラケットを取り付け、(e) 六角穴付キャップボルト (M8×15) 各2本で固定します。
③前パネルを元どおり取り付けます。

真上から見た図 (e) 六角穴付キャップボルト (M8×15)

ポルトの取り付けには、付属の (j) L型六角レンチを使用します。

昇降タイプ

② (F) ディスプレイブラケットを昇降ユニットに取り付けます。

ポルトの取り付けには、付属の (j) L型六角レンチを使用します。

固定タイプ

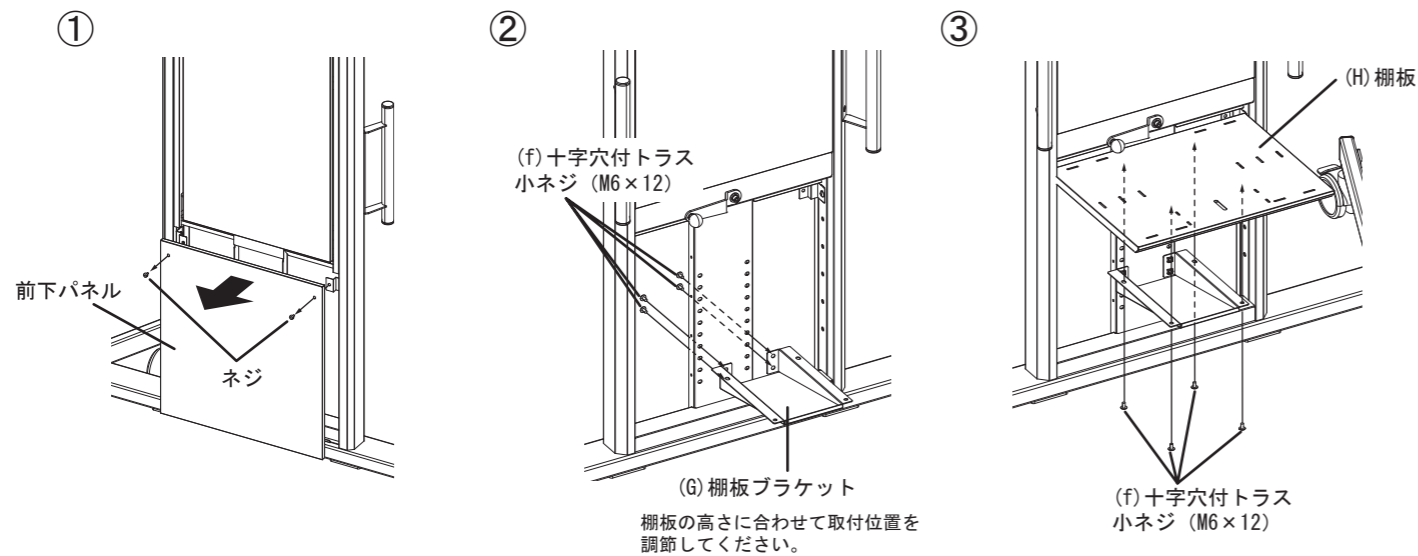
② 設置するディスプレイの高さに合わせて (F) ディスプレイブラケットを取り付けます。

ディスプレイの高さに合わせて①～④の位置に取り付けてください。

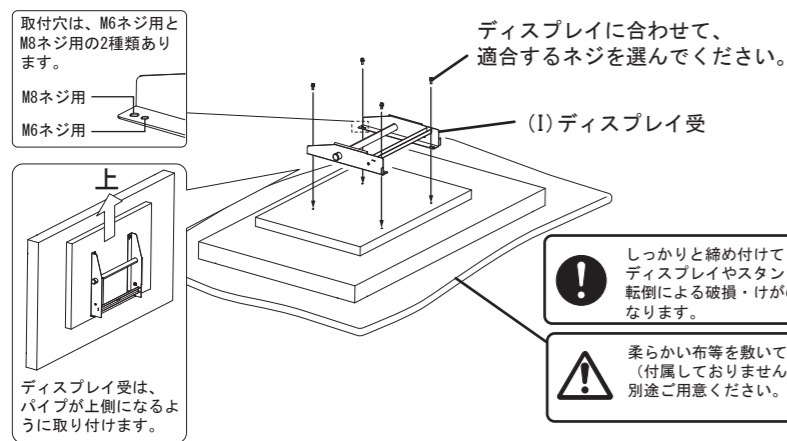
真上から見た図 (F) ディスプレイブラケットの取付向きに注意してください。

ポルトの取り付けには、付属の (j) L型六角レンチを使用します。

- 5** ①ネジ2本を外し、前下パネルを外します。
 ②(G) 棚板ブラケットを支柱の後側に棚板の高さに合わせて取り付け、(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) 4本で固定します。
 ③(G) 棚板ブラケットに(H) 棚板を載せ、下側から(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) 4本で固定します。
 ④前下パネルを元どおり取り付けます。



- 6** ディスプレイに(I) ディスプレイ受を取り付け、最適なネジで固定します。

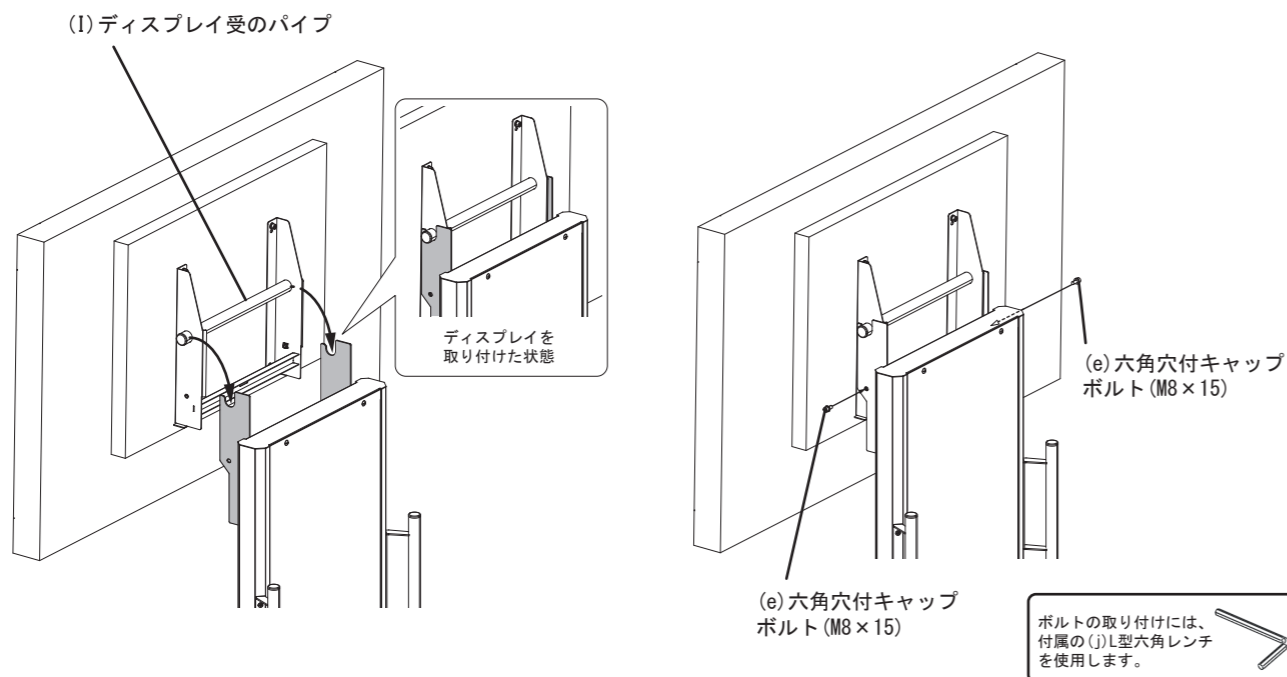


●ディスプレイの取扱説明書に記載の適切なネジを用いてください。

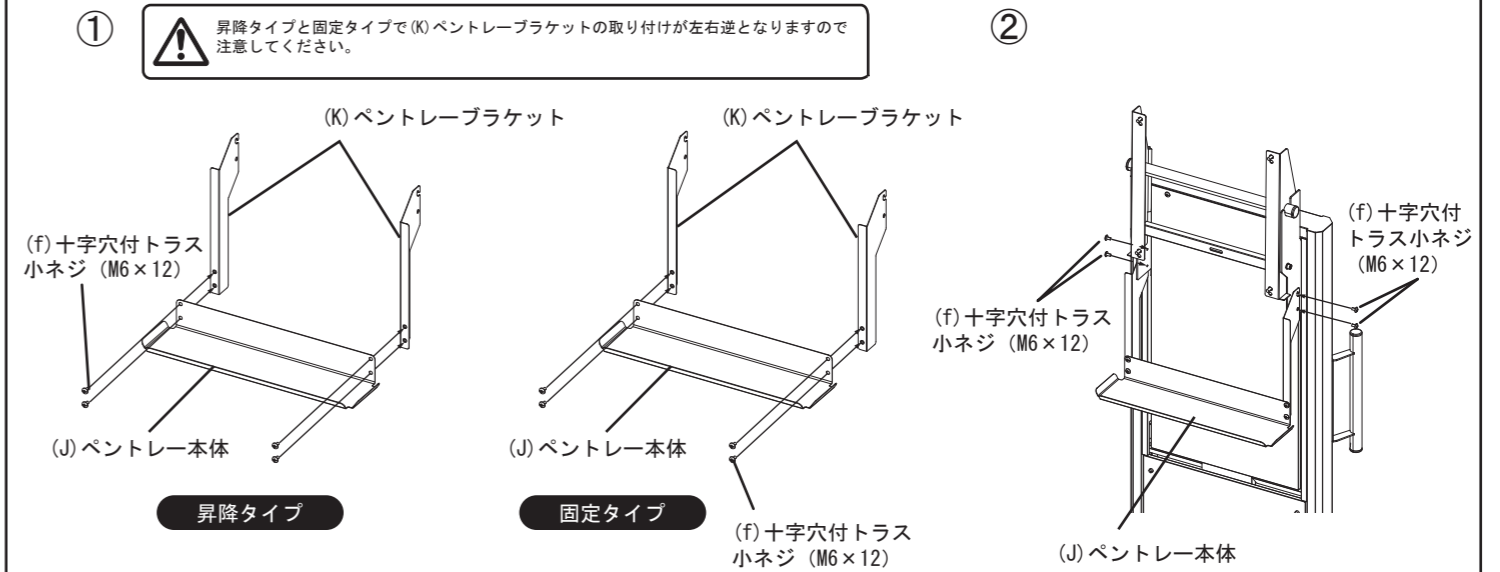
使用するネジ	ディスプレイに挿入される量
セムス小ネジM6×16	約11.5mm
セムス小ネジM8×22	約16.5mm

- ・長すぎるネジを使用した場合ディスプレイ内部の基板を破損する恐れがあります。
- ・ディスプレイのネジ穴周辺がへこんだ形状のものや、ディスプレイ固定用ネジの長さが長い場合は、最適な樹脂ワッシャーをディスプレイとモニター支持金具の間にはさんで、4箇所ネジで固定してください。
- ・取り付けの際はディスプレイの取扱説明書を参照してください。

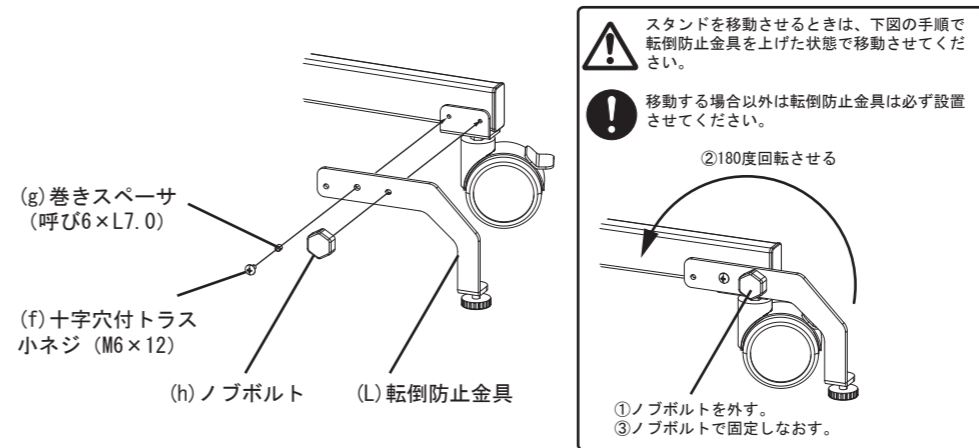
- 7** (I) ディスプレイ受のパイプを(F) ディスプレイブラケットに引っ掛けて、両側から(e) 六角穴付キャップボルト (M8×15) を左右各1本で固定します。



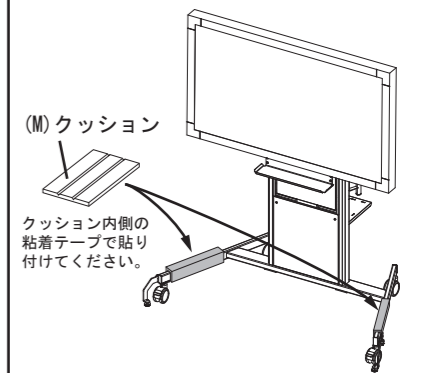
- 8** ①(J) ペントレー本体に(K) ペントレーブラケットのL/Rを取り付け(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) 各2本で固定します。
 ②組み立てたペントレーを(F) ディスプレイブラケットに取り付け、(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) 左右各2本で固定します。



- 9** ベースの脚の前側に(L) 転倒防止金具を取り付け(g) 巻きスペーサ (呼び6×L7.0) を挿入して、(f) 十字穴付トラス小ネジ (M6×12) と(h) ノブボルトで固定します。[左右各1箇所]

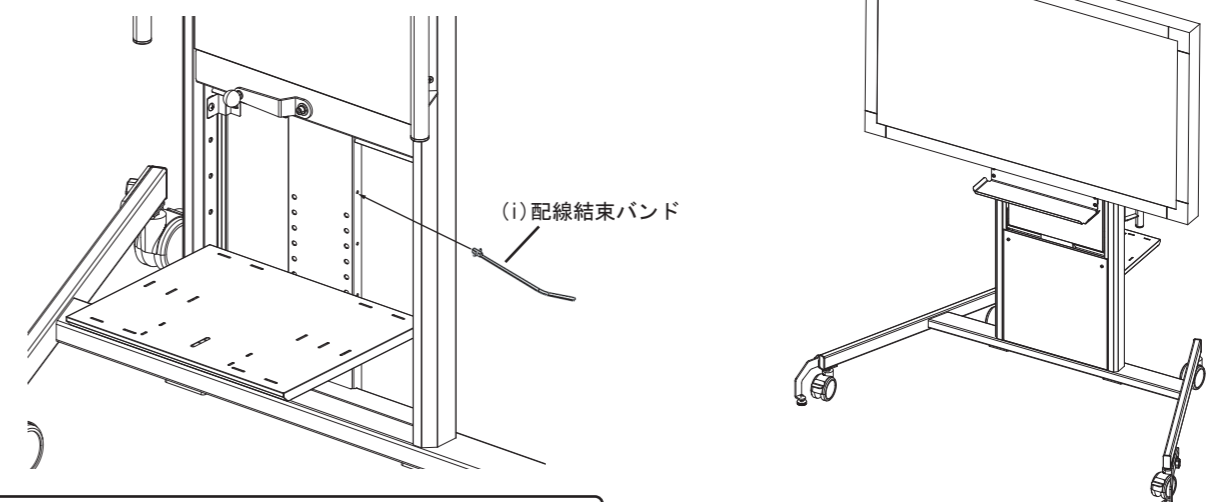


クッションの取付
 必要に応じて、ベースの前側に(M) クッションを取り付けてください。



- 10** 配線は前下パネルの隙間から背面に通し、(i) 配線結束バンドで固定してください。支柱内側に配線結束バンドを取り付ける穴が6か所あります。(配線結束バンドは2個付属しています。)

完成



配線結束バンドを取り付ける際、コードを無理に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。また、昇降タイプではディスプレイが上下に可動しますので、その可動分を考慮してケーブルの配線や固定を行ってください。ケーブルに十分な裕度がないと、機器やコードの破損の原因となります。

スタンドを移動させるときは、必ずディスプレイの高さを一番低い状態にしてから移動させてください。ディスプレイやスタンドの転倒による破損・けがの原因になります。